

横浜近郊における、ハンノキ花粉感作と 植物性食物による 口腔アレルギー症候群の関連について

出典 アレルギー (0021-4884) 57 巻 2 号 Page138-146 (2008. 02)
 (<http://search.jamas.or.jp/link/ui/2008166183>)

著者 守田亜希子 他

調査地域 神奈川県

調査時期 2005 年

調査対象 平均 33.4 歳

依頼数 337 人

診断方法 医師診断 (アレルギー検査)

有症率 OAS:4.5%

調査概要 皮膚科に受診しアトピー性皮膚炎など皮膚アレルギー疾患を疑われた症例を対象としハンノキ花粉と感作と OAS の発症の間に相関があるか検討した論文。横浜近郊での OAS 発症にハンノキ花粉感作が関与することが示唆された。